

開館した北海道博物館を視察



北海道博物館サテライトを視察

の秘密を探る展示、生き物の視点で見つめる北海道など5つのテーマで北海道を総合的に紹介しています。

7月30日から赤れんが庁舎でも北海道博物館の「サテライト」が開設しました。これまでの「北海道の歴史ギャラリー」をリニューアル。道内200以上ある博物館の情報も一覧できるようになっています。

来館者は6万8000人

北海道の自然・歴史・文化を発信する道立施設として公明党が力を入れてきた北海道博物館(札幌市厚別区)が4月にオープン、7月末までで来館者が6万8000人になりました。旧開拓記念館を大改装、「森のちゃれんが」の愛称で、手や体を使ったりホンモノに触れたり、子どもから大人まで好奇心を満たせる体験型施設に生まれ変わりました。120万年前からの北海道の物語やアイヌ文化の世界、北海道らしさ

2015年度道予算 知事に285項目を要望

2015年度の北海道予算の編成に向けて、道議会公明党議員団は5月27日、高橋はるみ知事に要望を行いました。要望は合計285項目で、このうち41項目を最重点項目としています。外国人観光客300万人時代を目指した経済交流や誘致の取り組み、道産食品輸出1000億円プロジェクトの推進、医師確保対策、札幌医大の再生医療研究の促進と支援、インフラや公共施設の防災・減災対策の着実な推進のほか、北海道新幹線開業効果を全道に波及させる取り組み、人口減少問題や少子化・



高橋知事に予算要望を行う道議会公明党議員団

高齢社会への対応策、2020東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた合宿誘致などバックアップ体制構築、サハリン州と道の交流拡大並びに旭川市などの交流の取り組みへの支援、北海道150年を記念した「子どもミュージアム」(仮称)開設などを重点的に求めています。

以上の要望は第2回定例会(6月16日～7月10日)の代表質問(森成之道議)で知事の姿勢を確認しました。

世界があこがれる旭川・北海道の発信へ全力！